

2021年度活動報告

文 化 部	
部長	青木一美
理事	羽賀朋広
理事	須永一恵

コロナの影響により、文化部の活動は、昨年に引き続き今年度もほぼ中止または延期になってしまった。対面でのイベントを基本として計画していたため、参加者の安全面を考慮し、止む無く中止の判断をすることとなり、会員交流の機会を設けることが出来ず、非常に残念な結果となった。

2022年度においては、是非とも多くのイベントが開催できることを願います。

◎具体的活動報告

項目	取り組み内容	次年度以降への課題
①GCWC	須永理事に、ほぼ月1回定例参加して頂いた。日本人会以外のサークルでのボランティア情報に感謝を申し上げたい。	引き続き須永理事には、参加をして頂き、可能な限り日本人会としてもボランティア協力していきたい。
②リレーフォーライフ	コロナ禍で2年連続中止となった	主催者側の判断に従っていく
③慰霊祭／慰霊塔清掃	7月18日に実施。グアム政府の感染予防の規制がタイミング良く緩和され、過去最大となる100名を超える参加を頂き、慰霊公苑3箇所での献花＆清掃を実施することができた。コロナ禍により、顔を合わす機会が少なくなっている中、久しぶりの対面となり、喜ばれることとなった。	雨季をはずして、乾季に日程変更も考慮。
④ハロウィーンパレード／パーティー	集会人数制限のため、2年連続中止	子供たちに人気のイベントであり、規制が緩和されれば、是非とも開催していただきたい。
⑤知事公邸 Xmasデコレーション	2年連続中止	次年度開催されることとなれば、参加していきたい。
⑥アート＆クラフトフェア	集会人数制限のため、2年連続中止	日本文化をグアムの人達に伝える貴重なイベントとして、規制緩和後は、是非とも開催していきたい。
⑦日産ウーマンズアート展	2年連続中止	次年度開催されることとなれば、参加していきたい。

対面でのイベントが中心の文化部活動においては、今年度もコロナ禍の影響により、多くのイベントを中止または延期せざるを得なかった。どうにか実施できないかと検討を重ねたが、やはり参加者の安全面を優先した判断をせざるを得ず、悔しい思いをしつつ、中止の判断に至った。この間、羽賀、須永両理事と幾度と無くミーティングを実施してきたが、結果、チームの絆が深まり、次年度に向けて頼もしく感じた。さらに、商工部の渡辺部長と金澤理事とニューノーマルチームとしてたくさん議論し、日本人会の活動について、議論を深めることが出来た。このチームは楽しいと感じた瞬間だ。

2022年度もまだコロナの影響が残るそうだが、1人は皆の為に、皆は1人(一つ)の為に、日本人会活動に少しでも役に立てるよう、全力を尽くしていきたい。